

## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 日和産業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2055 URL <https://www.nichiwasangyo.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中橋 太一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫 TEL 078-811-1221  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期第3四半期	36,875	△7.0	469	10.0	510	14.3	342	△38.7
2024年3月期第3四半期	39,648	△3.2	426	478.2	446	178.6	557	469.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 291百万円(△56.0%) 2024年3月期第3四半期 662百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第3四半期	円 銭 18.89	円 銭 —
2024年3月期第3四半期	30.80	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第3四半期	百万円 32,490	百万円 18,311	％ 56.4
2024年3月期	32,633	18,164	55.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 18,311百万円 2024年3月期 18,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭	
通期	50,000	△5.4	400	△55.8	400	△56.3	300	△44.6	16.56	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	20,830,825株	2024年3月期	20,830,825株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,719,032株	2024年3月期	2,718,972株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	18,111,823株	2024年3月期3Q	18,111,854株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げやインバウンド需要の効果により緩やかな回復が見られます。しかし、物価の上昇や円安の進行に加え、米国の今後の政策動向や中国の景気減速に対する懸念がまだ続いていることから、先行きは不透明な状況であります。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、米国での豊作見通しから7月以降価格は下落しておりましたが、南米での天候悪化から9月以降は上昇に転じております。副原料である大豆粕は、米国での大豆の生育が順調であることから、価格は軟調に推移しております。外国為替相場につきましては、金利差が縮小する見通しから7月以降は円高に推移しておりましたが、日銀による利上げ観測の後退から9月以降円安となっております。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、鳥インフルエンザからの生産量回復に伴い、前年同期と比べ安値で推移していましたが、10月以降は冬の需要増に加え、再び鳥インフルエンザの影響から高値で推移しております。鶏肉相場も、生産量の増加と消費量の減少から前年同期と比べて安値の傾向となりましたが、10月以降は需要が増加したことにより前年同期と比べ高値での推移となりました。豚肉相場は、夏場は豚熱や猛暑の影響から前年同期を大幅に上回る高値で推移しましたが、夏以降は生産量が回復し、下落傾向となっております。牛肉相場は、インバウンド需要により回復傾向となるも価格に反映されず、ほぼ横ばいとなりました。

このような状況のなか、当社は4月に配合飼料価格の値下げを行い、7月には値上げを行いました。10月には再び値下げを行いました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高368億75百万円（前年同期比7.0%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は4億69百万円（前年同期比10.0%増）となり、経常利益は5億10百万円（前年同期比14.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億42百万円（前年同期比38.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### 飼料事業

売上高は354億44百万円（前年同期比7.8%減）となり、原材料価格が落ち着きを見せたことからセグメント利益（営業利益）は6億52百万円（前年同期比39.8%増）となりました。

#### 畜産事業

豚肉相場が上昇したことから、売上高は14億30百万円（前年同期比17.0%増）となり、相場変動の影響からセグメント損失（営業損失）は23百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）70百万円）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少し、324億90百万円となりました。これは、主に現金及び預金が8億93百万円、破産更生債権等が2億19百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が12億53百万円減少したことによるものです。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億89百万円減少し、141億79百万円となりました。これは、主に未払法人税等が1億97百万円、賞与引当金が57百万円減少したことによるものです。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億46百万円増加し、183億11百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が36百万円、繰延ヘッジ損益が14百万円減少しましたが、利益剰余金が1億97百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,041	7,934
受取手形及び売掛金	14,877	13,623
商品及び製品	179	148
仕掛品	355	442
原材料及び貯蔵品	2,319	2,750
その他	1,176	985
貸倒引当金	△349	△315
流動資産合計	25,600	25,570
固定資産		
有形固定資産	5,547	5,450
無形固定資産	5	5
投資その他の資産		
長期貸付金	477	415
破産更生債権等	1,648	1,867
その他	1,164	1,111
貸倒引当金	△1,810	△1,931
投資その他の資産合計	1,479	1,463
固定資産合計	7,032	6,919
資産合計	32,633	32,490
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,557	8,537
短期借入金	3,969	3,969
未払法人税等	251	53
賞与引当金	95	38
その他	1,127	1,141
流動負債合計	14,000	13,740
固定負債		
長期末払金	82	82
繰延税金負債	262	236
退職給付に係る負債	23	19
資産除去債務	100	100
固定負債合計	468	438
負債合計	14,468	14,179
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,011	2,011
資本剰余金	1,904	1,904
利益剰余金	14,382	14,579
自己株式	△722	△722
株主資本合計	17,576	17,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563	526
繰延ヘッジ損益	25	11
その他の包括利益累計額合計	588	537
純資産合計	18,164	18,311
負債純資産合計	32,633	32,490

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	39,648	36,875
売上原価	37,419	34,283
売上総利益	2,229	2,592
販売費及び一般管理費	1,802	2,122
営業利益	426	469
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	25	30
売電収入	36	18
為替差益	16	18
その他	45	87
営業外収益合計	133	162
営業外費用		
支払利息	42	41
支払手数料	47	44
売電費用	14	29
その他	8	6
営業外費用合計	113	121
経常利益	446	510
特別利益		
固定資産売却益	395	-
特別利益合計	395	-
税金等調整前四半期純利益	842	510
法人税等	284	168
四半期純利益	557	342
親会社株主に帰属する四半期純利益	557	342

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	557	342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133	△36
繰延ヘッジ損益	△29	△14
その他の包括利益合計	104	△50
四半期包括利益	662	291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	662	291
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注2)
	飼料事業 (百万円)	畜産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	38,426	1,222	39,648	—	39,648
外部顧客への売上高	38,426	1,222	39,648	—	39,648
セグメント間の内部売上高 又は振替高	728	—	728	△728	—
計	39,154	1,222	40,376	△728	39,648
セグメント利益又は損失(△)	466	△70	395	31	426

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額31百万円には各報告セグメントへ配賦していない費用(管理部門に係る費用等)△28百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注2)
	飼料事業 (百万円)	畜産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	35,444	1,430	36,875	—	36,875
外部顧客への売上高	35,444	1,430	36,875	—	36,875
セグメント間の内部売上高 又は振替高	672	—	672	△672	—
計	36,117	1,430	37,548	△672	36,875
セグメント利益又は損失(△)	652	△23	628	△158	469

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△158百万円には各報告セグメントへ配賦していない費用(管理部門に係る費用等)145百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	420百万円	433百万円